

平成30年度

家庭教育ブック

～すくすく育ていばらきっ子～



就学前～小学4年生の子をもつ保護者向け

小学校入学後も使いますので
大切に保管しておいてください…



茨城県教育委員会

Ibaraki Prefectural Board of Education

はじめに

子どもたちが「人として生まれてきてよかった。楽しい。」という気持ちを、日々思い抱くことができるような子育てのヒントをプレゼントしたいと思っています。

専門教育を受け、試験をパスして採用された学校教育の先生を「プロ」と呼ぶならば、学校教育と並ぶ家庭教育の先生である親は、子どもが生まれれば誰でも親になるのですから、はじめはみんな「アマ」です。

しかし、プロの学校の先生でさえも、ときどき悩んでしまうほど子どもの教育は大変なのですから、家庭教育の先生である親が、子育てに悩み、苦しむことがあっても、それは当たり前のことなのです。

約 1,000 万の生命種中、鳥類やほ乳類のように子育てをしているのは数万種だといわれています。上手に子育てをしている、これらの親たちはみんな子どもから好かれている親ばかりです。好かれている親だからこそ子どもは、親についていくのです。

好かれている親というのは、「この親は、決して自分を見放したり嫌ったりしない。自分もがんばれば、必ず親のようになれる。」と思われ、信じられ、かつ目標にもされるのです。

「子育ては親育ち」というように、アマの先生である親も、子育てをしながら、だんだんプロの先生になるためのノウハウを身に付けていくのです。

どうぞ、肩の力を抜いて、一緒に子育てについて考えてみましょう。

目次

はじめに

親として

- 1 親ってなんだろう? 2
- 2 子育ての責任は? 3
- 3 親も仲間をつくりましょう 4
- 4 親も子も“自己肯定感”を育みましょう 5

子どもとかかわる

- 1 待って見ていただけますか? 6
- 2 子どもの話に耳を傾けていますか? 7
- 3 一方通行の言葉で話をしていませんか? 8
- 4 お子さんのことを喜べますか? 9
- 5 しかるってむずかしいですか? 10
- 6 心の安全基地になっていますか? 11

子どもの心を育てる

- 1 「自分のことは自分でする心」を育てる 12
- 2 「がまんの心」を育てる 13
- 3 「きまりを守る心」を育てる 14
- 4 「思いやりの心」を育てる 15
- 5 「公共心」を育てる 16
- 6 「努力する心」を育てる 17
- 7 「豊かな人間性」を育てる 18
- 8 「進んで学習する心」を育てる 23

子育ての心得

- 1 「父親の子育て」 24
- 2 「ひとり親家庭の子育て」 25
- 3 「祖父母世代の子育て」 26
- 4 「少子社会での子育て」 27
- 5 「子どもがつまずいた時の子育て」 28

子育ての参考に...

- 「早寝・早起き・朝ごはん」 29
- ケータイ・スマートフォンは安全なものだと思っていませんか? 30
- ③コラム メディアとの接し方を考えましょう 31
- 入学前にできているといいですね 32
- 小学校は楽しいところ! 33
- 小学校にはたくさんの行事があります~親として気をつける点は~ 34
- こんなときどうしたら 36
- 困ったとき・子どもの発達が気になったときには 37
- 家庭教育の悩みや不安についての相談をするには 38
- 子どもに様々な体験活動をさせるには 39

- 子育てメモリー 40

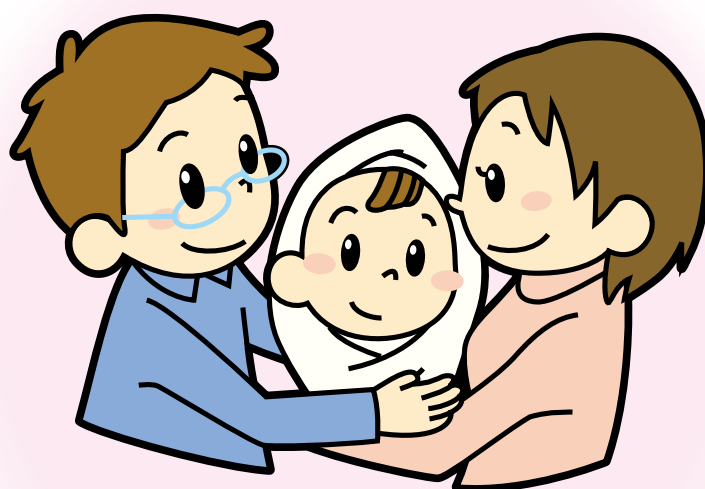
親ってなんだろう？



「親」を辞書で調べてみました。

父と母との汎称(はんしょう)(広くひっくるめた呼び名のこと)。
子をもつ者。(広辞苑より)

子どもの一番の責任者、それは親です。



一番身近にいて、豊かな愛で子どもを包み、
子どもを保護する人です。

教育基本法って？
日本の教育のおおもと
となる法律です。

平成18年12月22日、新しい教育基本法が、公布・施行されました。

教育基本法 (抜粋)

「一番の」

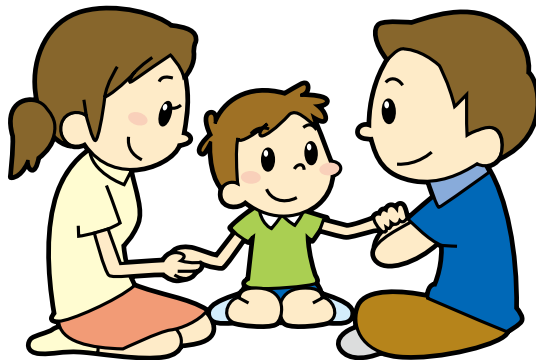
第十条 父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。

毎月第3日曜日は

家庭の日

茨城県では、毎月第3日曜日を「家庭の日」としています。
家族で過ごす時間を大切にしましょう。

子育ての責任は？



子どもは家族だけでなく、学校や地域の様々な人たちに見守られて成長していきます。でも、子どもを教育する一番の責任は、やはり親にあります。

では、家庭での子育て責任者は誰でしょう？

子どもを産んだお母さんでしょうか？

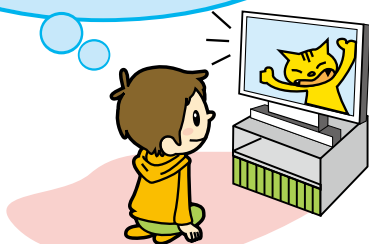
いいえ、お父さんとお母さんの両方です。それぞれがお互いを尊重し合い、優しさ、あたたかさ、厳しさをもって協力して子育てをしていくよう努力することが必要なのです。

(※25 ページ：「ひとり親家庭の子育て」のページがあります)

ところで、子ども時代に、親と豊富な会話をもつことや一緒に体験することを通じてのコミュニケーションは、子どもの知的好奇心を育むだけでなく、大人になってからの行動にも少なからず影響があるそうです。

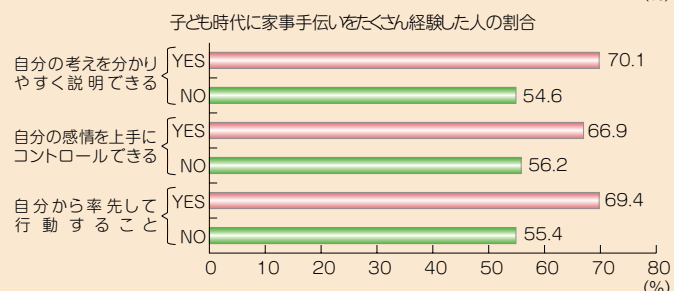
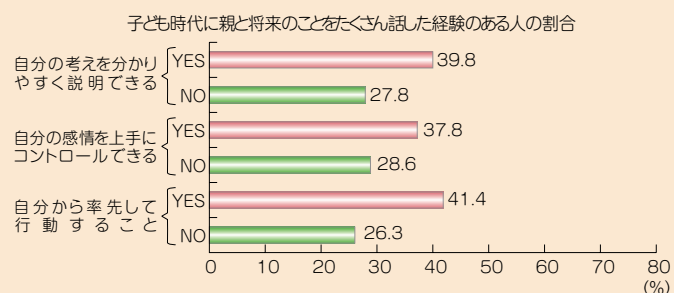
メディアに 子育てを任せていませんか？

親は忙しい!家では、テレビやビデオをつけっぱなし、子どもはおとなしく見ているけれど……。



親とのコミュニケーションが大人になってからの行動に影響する

子ども時代の親とのコミュニケーション頻度と成人後の仕事に関する能力の関係



(備考) 1. 株式会社ベネッセコーポレーション「若者の仕事生活実態調査」(2006年)により作成。
2. 仕事に関する能力の自己評価と子ども時代の体験の割合を示したもの。
3. 各仕事の能力について「よくできている」「まあできている」は「YES」、「あまりできていない」「まったくできていない」は「NO」とし、それぞれ「子ども時代に親と将来のことをたくさん話した経験のある人」の割合と「子ども時代に家事手伝いをたくさん経験した人」の割合を示したもの。

親も仲間をつくりましょう

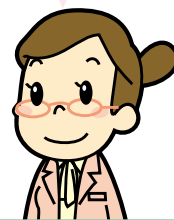
子どもの成長に友だちはとても大切です。そして、親にも子育て仲間は必要です。小さな心配や不安を気軽に聞ける仲間がいないと、深刻な悩みになってしまうこともあります。

地域の人たちと積極的に関わりをもったり、児童館、子育てコミュニティ施設、公民館などの子育て講座などを利用したりするのも良いことです。

PTA 活動も、仲間をつくる絶好の機会です。子どもたちの健やかな成長を願う人たちの活動に、誠実さを感じることでしょう。共通の目的で活動している仲間は、プライベートでも、大きな力となってくれるはずです。



PTA 活動は、自然に発生する奉仕意欲によって行われます。同年齢の子どもをもつ親は同じような経験をしています。いろいろな方々のお話を聞き、意見を交換することにより、親同士も信頼関係を築くことができます。親としての成長の材料が PTA 活動にはあります。



現役PTA会長さんより

PTAとは？

(Parent-Teacher Association)
児童・生徒の健全な成長を図ることを目的として、保護者と教員により学校単位で組織された任意団体です。

心がけたいこと

- 周囲の人たちとの交流を深め、地域や PTA の活動にも関心を持ちましょう。
- 孤立した家庭や家族ができないように、声を掛け合いましょう。

親も子も“自己肯定感”を育みましょう

「自己肯定感」とは

今の自分が好きだとか、自分には自分らしさがあるなど、自分のあり方を積極的に評価できる感情、自らの価値や存在意義を肯定できる感情などを意味する言葉です。

(参考：実用日本語表現辞典)

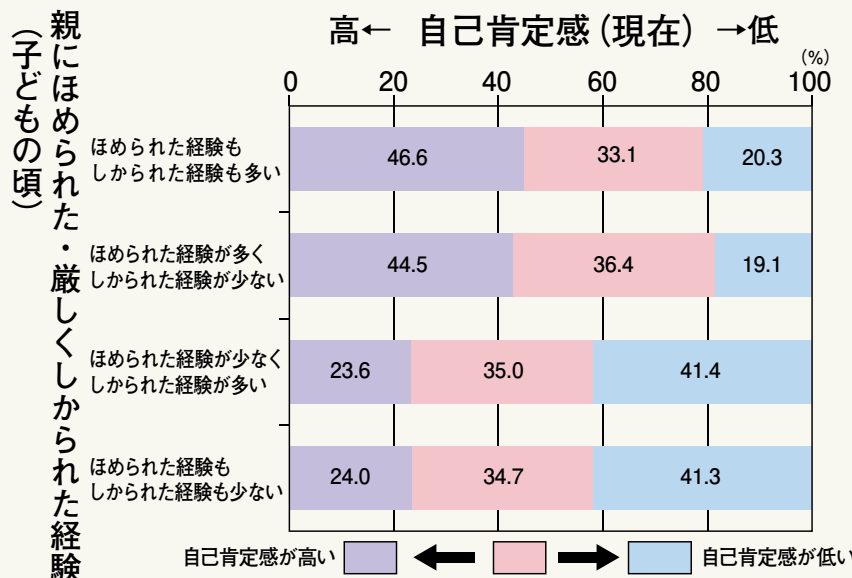
「自己肯定感」が高いと……

- ☐ 自分を大切にし、他者も大切にする。
- ☐ 自信をもって、いろいろなことに取り組もうとする。
- ☐ 心の受容が大きく、少々のことではめげない。
- ☐ 意欲的に人間関係を築くことができる。



親から「ほめられた経験」が多かった人は、自己肯定感が高い傾向が見られます。

また、「厳しくしかられた経験」が多くても、「ほめられた経験」も多ければ、自己肯定感が高くなる傾向がみられます。



平成29年度「子供の頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する調査研究」(独立行政法人国立青少年教育振興機構)

6ページからの「子どもとかかわる」、「子どもの心を育てる」で、くわしく見ていきましょう。

Point 子どもの自己肯定感を育む

- 子どもの長所、短所もふくめて、子どもの「個」として受け止めてあげましょう。
- 社会には多様な価値観があることを大人自身がしっかりと認識しましょう。
- 大人自身も自己肯定感を育みましょう。
- 様々な場面で、子どもの良いところをほめたり、認めてあげたりしましょう。
- 良いところは積極的にほめ、しかるべきところではしかるなど、大人がきちんと子どもと向き合しましょう。

参考：平成29年6月教育再生実行会議「第十次提言」

待って見ていられますか？

ふだんの子育てを振り返って「はい」ならチェック(✓)を入れてみてください。

☐

子どものやることに対して、見守りながら、待つことができますか。



- 散らかった部屋を片付けるように言っても、すぐには片付けてくれません。しかし、「片付けると気持ちよく生活できるよ」と声をかけると、怒らなくても片付けをします。
- どんなことでも、すぐには上達しません。子どもの成長を信じて待つと、だんだんできることが増えていきます。

point

- (1) 子どもには子どものやり方とペースがあります。子どものやることを寛大な目で見てあげられると、待つことができます。
- (2) 子どもの伸びる可能性を信じてあげられると、待つことができます。

ちょこっとアドバイス

親の出番を間違えないで

子どもが越えなくてはならないハードルを親が取り除いてしまったら、子どもは成長しません。子どもが自分で考え、越えるべきことなのか、それとも親がハードルを取り除いてあげる問題なのか、親の出番とそうでないときとをよく考える必要があるのではないのでしょうか。



子どもの話に耳を傾けていますか？

- ☐ 子どもの話にうなずきながら、最後まで話を聴き、子どもの気持ちを受け止めようとしていますか？



- 子どもは、親の愛を確かめたいとなると、「ねえ、ねえ」と話しかけてきます。話をゆっくり聴いてあげると、子どもは安心し、親との愛を深めます。
- 子どもは、話をしながら頭の中でいろいろ考え、思考力を深めています。話をし、聴くことも教育ですが、話を聴くことも大事な教育です。

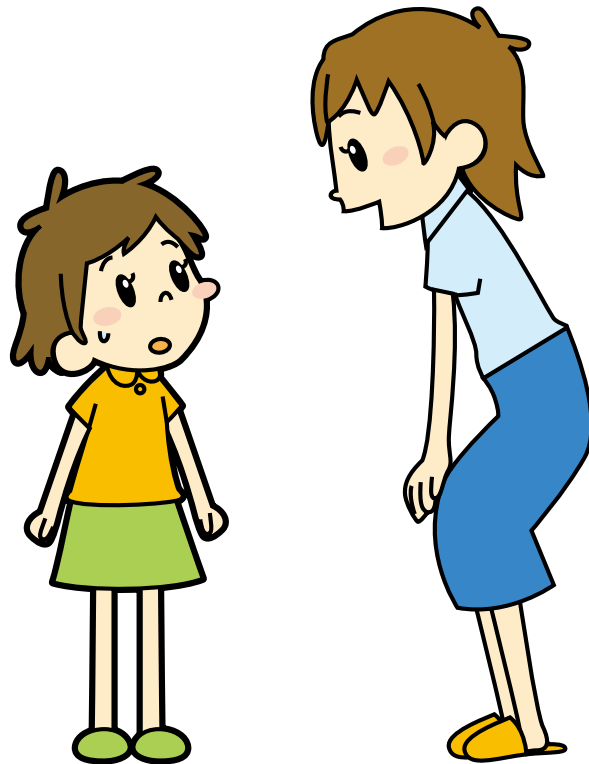
Point

- (1) 子どもが話をしている途中で、注意や教えをしてしまうと、子どもはそれ以上話せなくなってしまう。子どもの話をうなずきながら聴きましょう。
- (2) 親は「何をしたか、どうしてか」と、事実や理由を聞きたがり。そのときのうれしい気持ちや、悔しい気持ちも聴いてあげましょう。

一方通行の言葉で話をしていませんか？



子どもがどのように考えているかを確かめながら、話をしていますか。



- 子どもと話をする場合、「それはどうしてかなあ」などと話が続けるような質問をすると、子どもは喜んで話をしてくれます。
- 子どもとの会話は、親子が心を通い合わせるよい機会です。子どもは親と楽しく話ができるとき、子どもの心はうれしくなります。

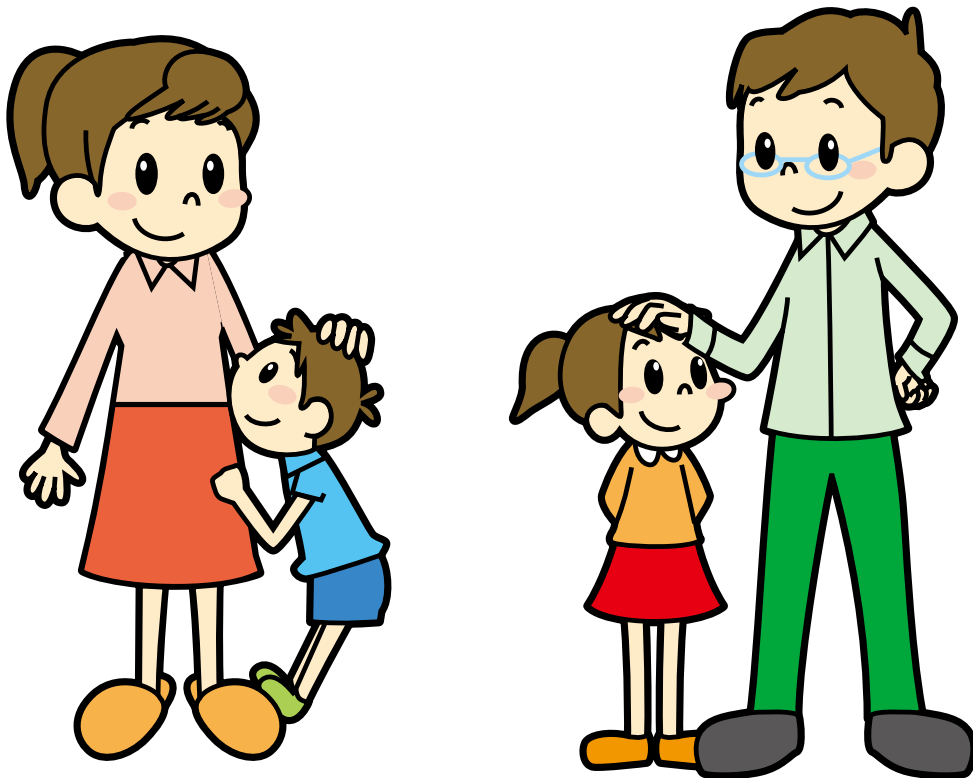
Point

- (1) 親が自分の思いを一方向的に話すのではなく、子どもがどのようなことを考えているのかを確かめながら、子どもの気持ちに寄り添って話をしましょう。
- (2) 子どもの興味に合わせて話をすることも大事ですが、親の子ども時代の話や失敗談、社会の出来事など、子どもの世界が広がる話もしてあげましょう。

お子さんのことを喜べますか？



子どものよいところをほめたり、達成できたことを一緒に喜んだりしていますか。



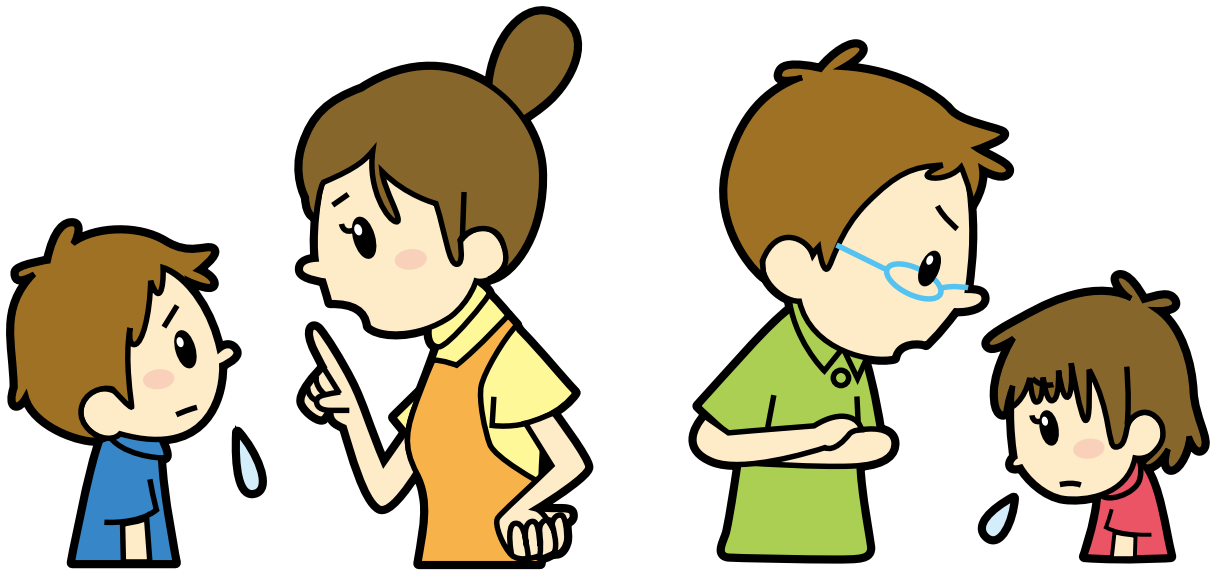
- 「認める」とは、子どもがしていること、したことを「よくやった、それでいい」と肯定的に見ることです。
- 親に認められている子は自分に自信をもち、何事にも意欲的に取り組みます。また、親が考えている善悪の基準を分かっていくので良心が育ちます。

Point

- (1) どんな子にも足りないところがありますが、それ以上によいところをたくさんもっています。お子さんのよいところに目を向け、認めてあげましょう。
- (2) 認めたことを肯定的な言葉や、喜びの言葉で伝えてください。また、うなずいたり、ほほえんだりなどの表情やジェスチャーで認めていることを伝えましょう。

しかるってむずかしいですか？

- ☐ 子どもが悪いことをしたときには、してはいけない理由が分かるように話していますか。



- 「しかる」とは、自分に危ないことはしない、人がいやがることはしない、社会で許されないことはしない、ということを教えることです。
- しかられても子どもは親を嫌ったりはしません。しかられたとき、子どもは、自分の行いを見つめ直し、自分自身で考えていくようになります。

Point

- (1) 悪いことは悪いと教えることは親の義務であり、責任でもあります。戸惑うことなく、毅然としてしかってください。
- (2) してはいけない行為だけを、「それはいけない」と短い言葉でしかってください。そして、その理由を分からせてください。体罰（叩く、激しい言葉で叱責する）は、絶対にしないようにしましょう。

ちょこっとアドバイス

親は子どもの太陽

親だって悩みもあるし、ストレスもあります。いらいらして子どもをしかってしまうこともあります。

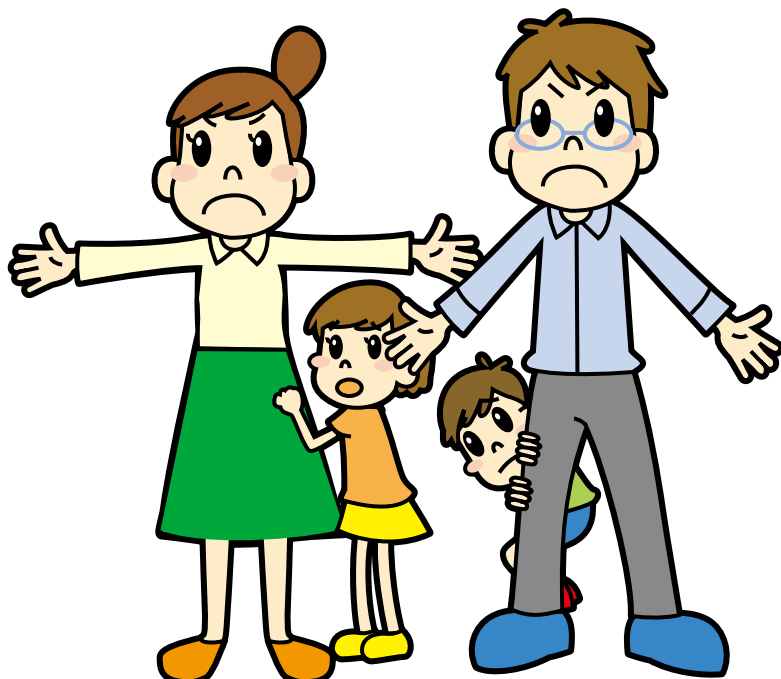
でも、親が笑顔でいれば子どもは安心して生活できるし、自分の居場所をもてます。「親は子どもの太陽」でありたいものです。



心の安全基地になれていますか？



普段から、自分は子どもの味方であることを言葉や態度で伝えていますか。



- 身の危険や病気から守るほかに、つらいことや、くやしいことがあったとき、その気持ちを分かってあげることも「守る」ことです。
- 親から守られていると実感している子は心が安定し、遊びにも勉強にも集中して取り組みます。

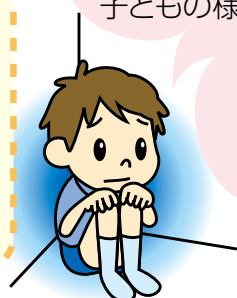
Point

- (1) 親はいつでも子どもの味方であることを、言葉と態度で伝え示して、親から守られているという実感をもたせてあげましょう。
- (2) 子どもが友だちからいじめられ、SOS（助け）を発しているときは、何はさておき、子どもの気持ちを確かめながら、子どもを守ってください。

ちょこっとアドバイス

小さな変化を見落とさないようにしましょう

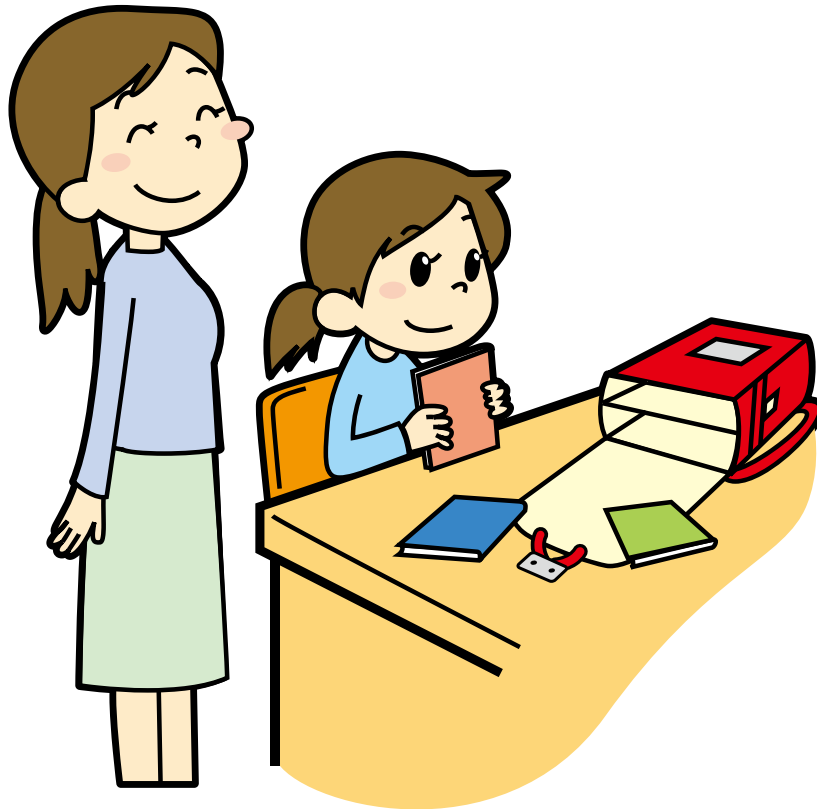
最近元気がない、何も話そうとしない、ノートに落書きがあるなど子どもの小さな変化に気付くのは親の役目です。サインを見逃さず、子どもの話を聴いてあげましょう。話してくれなかったら、担任の先生や友だちに子どもの様子をそっと聞いてみましょう。親が自分のことを心配してくれているというだけでも、子どもにとっては心強いものです。



「自分のことは自分でする心」を育てる



子どもが自分のことは自分でできるように見守っていますか。



- 成長するにつれて、行動範囲や人間関係が広がります。それに伴い、様々な問題が生ずることがあります。そのときに、家族や先生、友達に相談しながら、自分で解決していこうという気持ちを育てることが必要です。
- 自分のことは自分でする心が十分育つと、自分から宿題や勉強をする意欲がわきます。

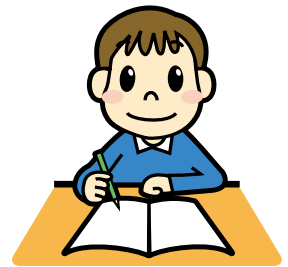
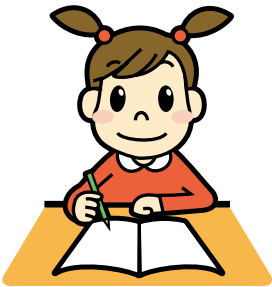
point

- (1) 自立の心は、生活習慣の確立が土台となって育ちます。身の回りのことを自分から進んでするよう、根気よく習慣付けるとよいでしょう。
- (2) 子どものすることは中途半端なことが多いですが、できるだけ子どもに任せてください。過保護・過干渉は自立のさまたげになります。かばいすぎ、口出し、手出しは少なくするとよいでしょう。

「がまんの心」を育てる



子どもが最後までやり遂げられるように、励ましていますか。



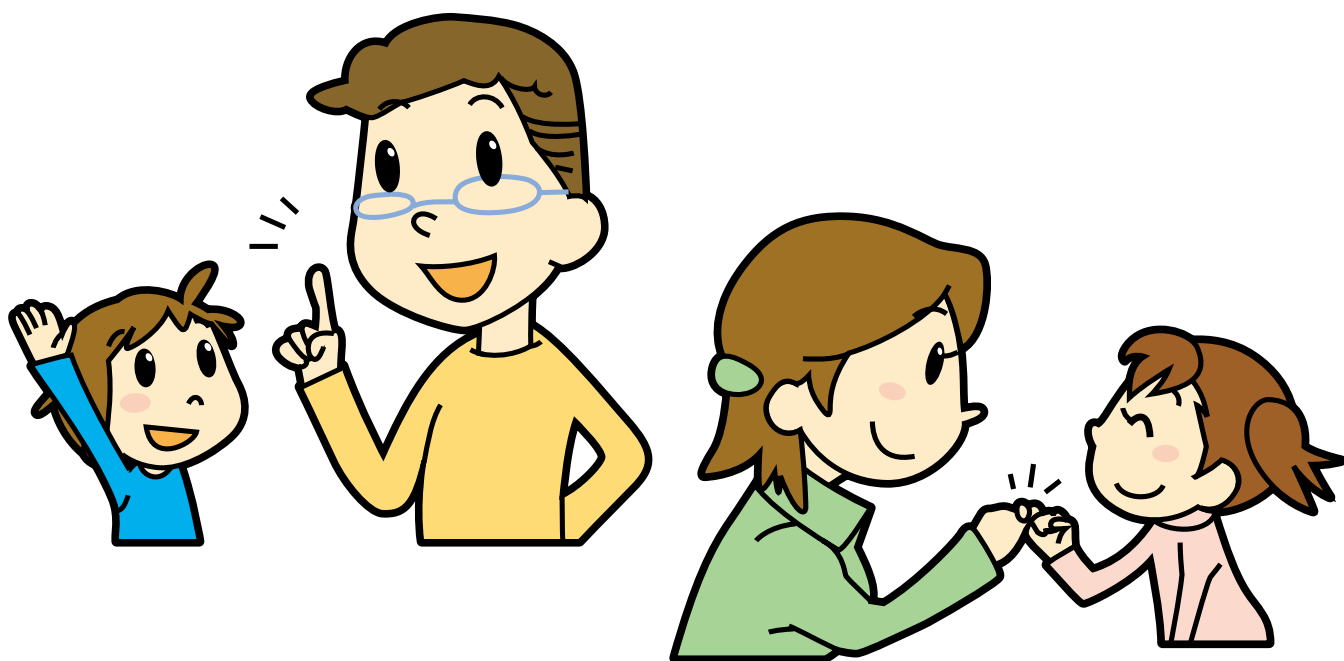
- 勉強には根気が必要です。面倒がって投げ出してしまっでは、学力はつきません。自分に対するがまん（忍耐）がないと勉強は続きません。
- 子どもが物を欲しがるのは当たり前です。物の豊富な社会を生きる子どもたちだからこそ、物に対するがまんの心を育てなければなりません。

Point

- (1) 小さながまんが、大きながまんの心を育てます。低額な物でも子どもが欲しがるままに与えないでください。小遣いの与え方や金額もがまんの心を育てる大事なしつけです。
- (2) 途中で投げ出そうとしたとき、「もう1回、ここのところまでやろう」と励ましながら、やらせてください。この「もう1回」が自分に対するがまん（忍耐）を育てます。

「きまりを守る心」を育てる

☐ きまりを守ることの大切さを子どもに話していますか。



- 学校や社会の中で、みんなが安全に、安心して、しかも気持ちよく過ごすために、きまりがあります。
- 危険なことはしない、人に迷惑なことはしないなど、きまりを守るのは、大切なことです。

Point

- (1) 親から認め・ほめられ、しかられることを通して、子どもは、きまりを知り、身に付けていきます。小さい時期から、きまりを守ることを教えましょう。
- (2) 子どもは親や大人のすることをよく見ていて、よいことも悪いことも覚え、身に付けてしまいます。親自身、きまりを守る生活を心がけましょう。

「思いやりの心」を育てる



子どもの思いやりの心が育つよう、子どもに愛情をもって接していますか。



- 思いやりは、対人関係を良好に保つための基本の心です。人と人々が支え合って生きる社会をつくるためにも欠かせないもので、人が生きるために大事にしなければならない心です。
- いじめや差別は、思いやりのないところに起きます。思いやりの心をもつ子は、相手がいやがるいじめや差別をしません。

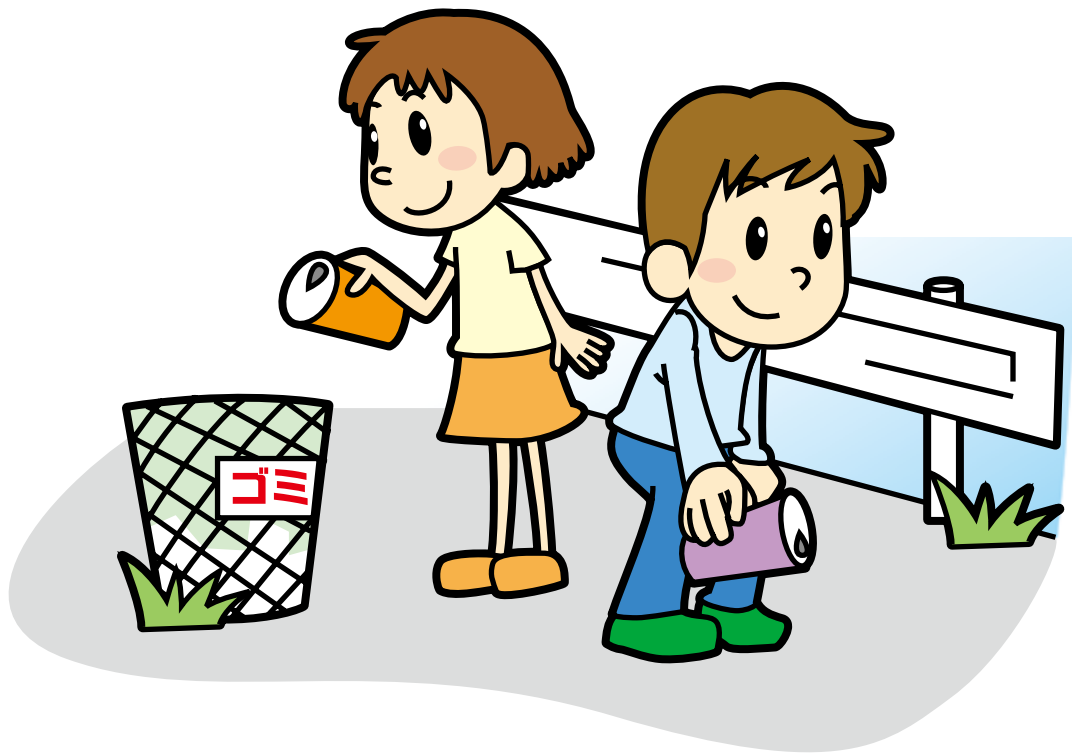
Point

- (1) 思いやりの心は、親から思いやりのある育て方をされて育ちます。子どもの心を大切にする子育てをしましょう。
- (2) 親自身が自分の親やお年寄りの方を大切にする姿を子どもに見せてください。

「公共心」を育てる



子どもの手本となるように、自分自身が公共のマナーを守っていますか。



- 公共心は、一人一人が社会の中で気持ちよく生活していくために必要な心であり、よい社会をつくっていくためにも身に付けたい心です。
- 公共心は、自然や他人をいたわる心が土台となって育ちます。公共の物を汚したり、壊したりすることは、社会の一員であるという誇りを失う行為です。まず、子どもを家族の一員として認め、いたわり、育てるところから公共心は芽生えます。

Point

- (1) 子どもの前で、大人が、きちんと公共のマナーを守っているお手本を示しましょう。
- (2) どんなささいなことでも、子どもが人に親切にしたり、よい行いをしたりしたら、認め、喜び、ほめてあげましょう。

「努力する心」を育てる



子どもが取り組んでいる姿を見て、励ましの言葉をかけていますか。



- 学業成績と知能指数（IQ）は、必ずしも相関しません。知的能力以上に、勉強に対して努力する心の方が学業成績に大きな影響をおよぼします。
- 規則正しい生活とともに、遊びや手伝いにも積極的に取り組む生活への努力の心が、勉強への努力の心を育てます。

Point

- (1) 熱中が努力する心を育てます。得意なこと、好きな遊び、興味のあることを存分にさせましょう。
- (2) 結果の出来、不出来に対しての見方を控え目にし、「最後までやれたね、ここが上手になったね」などと努力を認めることを大事にしましょう。

ちょこっとアドバイス

「がんばれ」より「がんばってるね」と言える親に……

「がんばれ」という何気ない言葉は、がんばっている子どもに対して「一生懸命がんばっているのに、これ以上どうしろというんだ」という気持ちにさせてしまいます。「がんばれ」という言葉より「がんばってるね」という言葉の方が子どもをやる気にさせる言葉です。

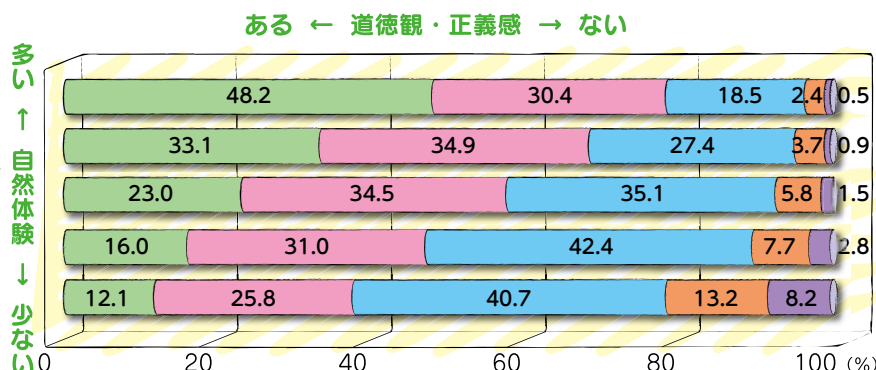


「豊かな人間性」を育てる

☐ 子どもに多くの自然体験活動や集団生活体験をさせていますか。

子どもたちに自然体験をさせましょう。

自然体験と道徳観・正義感の関係



独立行政法人国立青少年教育振興機構 「青少年の体験活動に関する実態調査」 平成 26 年度調査報告書

- 幼いうちから、自然観察や野外活動などの体験活動をしたり、博物館や水族館などでいろいろなものに触れたりすることにより、他との共存の大切さや知的好奇心が高まります。
- 自然体験の多い子どもには、道徳観・正義感があり、学習意欲・課題解決意欲の高い子の多いことが国の調査で明らかになっています。

子どもいきいき 自然体験フィールド100選

子どもたちが、楽しく自然体験活動できる場所を県内100か所選びました。親子一緒に自然の中で遊び、学び、発見し、新しい体験をしてみましょう。また、スタンプラリーを実施しています。スタンプラリーに挑戦できるのは、小学1年生から6年生までです。インターネットでも情報を提供しています。
(<https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/100sen>)

Point

- (1) 各県立青少年教育施設や生涯学習センターなどを利用して、いろいろな体験活動をさせましょう。
- (2) 夏休みなどを利用して、子ども会などで行う、キャンプ(宿泊体験)へ参加し、自然体験や集団生活体験をさせましょう。



子どもの心を育てる

「豊かな人間性」を育てる

子どもいきいき自然体験 フィールド100選



HPでクリックしてください

インターネットアクセスのしかた

茨城の生涯学習
↓
子どもいきいきフィールド100選
↓
スタンプラリーやってるよ!

申請書(しんせいしょ)の送り先

(必ず郵送にて)
送り先: 茨城県教育庁総務企画部
生涯学習課
住 所: 〒310-8588
水戸市笠原町978番6
電 話: 029-301-5322



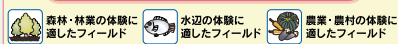
スタンプラリー対象100施設

100 選地	市町村名	適地の名称
10	那珂市	県民の森
24	笠間市	笠間芸術の森公園
38	行方市	白浜少年自然の家
48	石岡市	茨城県フラワーパーク
50	土浦市	中央青年の家
61	境町	さしま少年自然の家
68	水戸市	偕楽園公園
75	鉾田市	いこいの村湖沼周辺
77	潮来市	水郷県民の森
91	坂東市	ミュージアムパーク

※スタンプを押すか写真撮影(案内板や管理棟の前で本人を入れて)をしてください。

茨城県教育長賞(15以上)
茨城県知事賞(30以上)

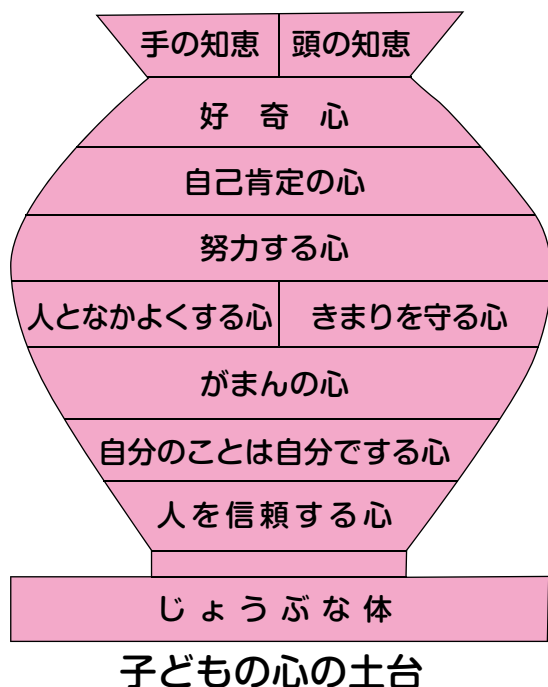
マークの見た



各フィールドでは安全の確保に
十分留意の上ご利用ください

「豊かな人間性」を育てる

- ☐ 子どもにお手伝いをさせていますか。子どもの疑問には、できるだけ答えようとしていますか。



「子どもの笑顔をつくる教育」
木内知通/浅野房雄 著(明治図書)より

おてつだいの奨励

お手伝いを通して、責任感や自立心、保護者への感謝の気持ちを育むなど、心豊かな子どもを育てましょう。お手伝いは、身近な人を助けるボランティア活動ともいえます。

また、親子で一緒に取り組むことで、コミュニケーションを深めることもできます。お手伝いを継続することは、子どもにとってすばらしい体験になります。

「いばらき子おてつだいかレンダー」の活用例

月の始めに、どのようなお手伝いをするかを話し合っ、「こんげつのおてつだい」に記入し、活動した日にちを入れ、色をぬったり、シールをはったりしましょう。「ハッスル黄門・ふれあちゃんシール」とともにダウンロードしてご活用ください。

インターネットアクセスの仕方

茨城県教育委員会→生涯学習、家庭・地域教育→家庭・地域教育→お手伝い・ボランティア奨励事業

- 手の知恵とは、片付けや家事の手伝いを上手にする力で、頭の知恵を効率よく働かす力にもなります。
- 頭の知恵は単に知識の量ではなく、自分で考え、工夫し、問題を解決・処理していく力です。

Point

- (1) 手の知恵は、遊びや生活体験を通して得られます。友だちとの遊び、体を使う遊びをいっぱいさせてください。また、片付けや手伝いもたくさんさせてください。
- (2) 頭の知恵を豊かにするためには、子どもの好奇心を大事にしてください。子どもの疑問や質問にていねいに応じ、興味を広げてあげてください。



「豊かな人間性」を育てる



いばらきっ子おてつだいカレンダー



こんげつの おてつだい

スタート



こんげつのおてつだいでなくても おてつだいをしたらきろくしましょう。

日	日	日	日	日	日	日
日	日	日	日	日	日	日
日	日	日	日	日	日	日
日	日	日	日	日	日	日
日	日	日	日	日	日	日

おてつだいをしたがんそうをかきましょう。



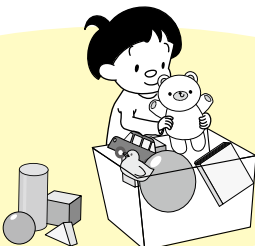
※インターネットでも情報を提供していますが、コピーしてもご利用いただけます。
(<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/syogai/katei/otebora.html>)



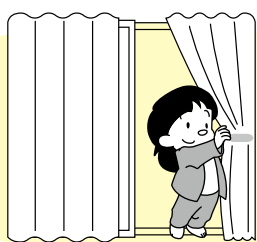
「豊かな人間性」を育てる



せんとくものの かたづけ



おもちゃの かたづけ



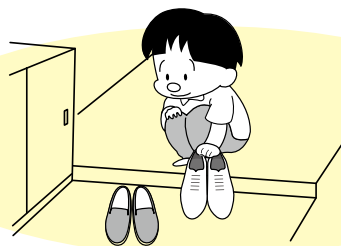
シャッターやカーテン・雨戸の あけしめ



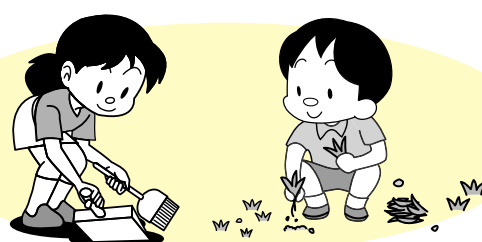
おうちのひととの おかいもの



りょうりの てつだい



げんかんの くつをそろえる



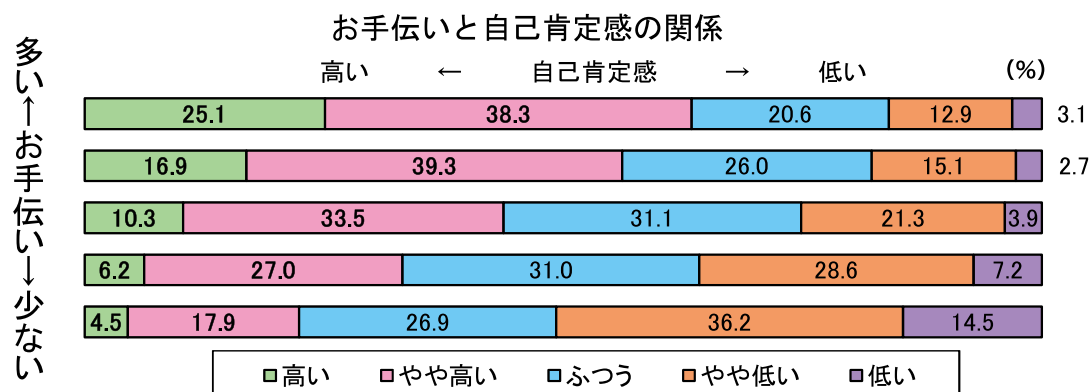
にわの そうじ



おとうとやいもうとの めんどろをみる

こんなお手伝いもあります。

「お手伝い」が多い小学生ほど、自己肯定感が高い（自分が好きだと感じている）小学生が多いです。



「進んで学習する心」を育てる

- ☐ 子どもが家庭学習をするために、学習環境を整えたり、勉強を見守ったりしていますか。

※子育ての振り返り、いかがでしたか？
チェック(✓)の数を増やしていきましょう。



- 学校の授業はとても大切です。授業の学習内容を、正確に理解したり、疑問に思ったことを進んで調べたりすることで、知的好奇心が高まり、学力向上につながっていきます。その定着のために、家庭学習が必要です。

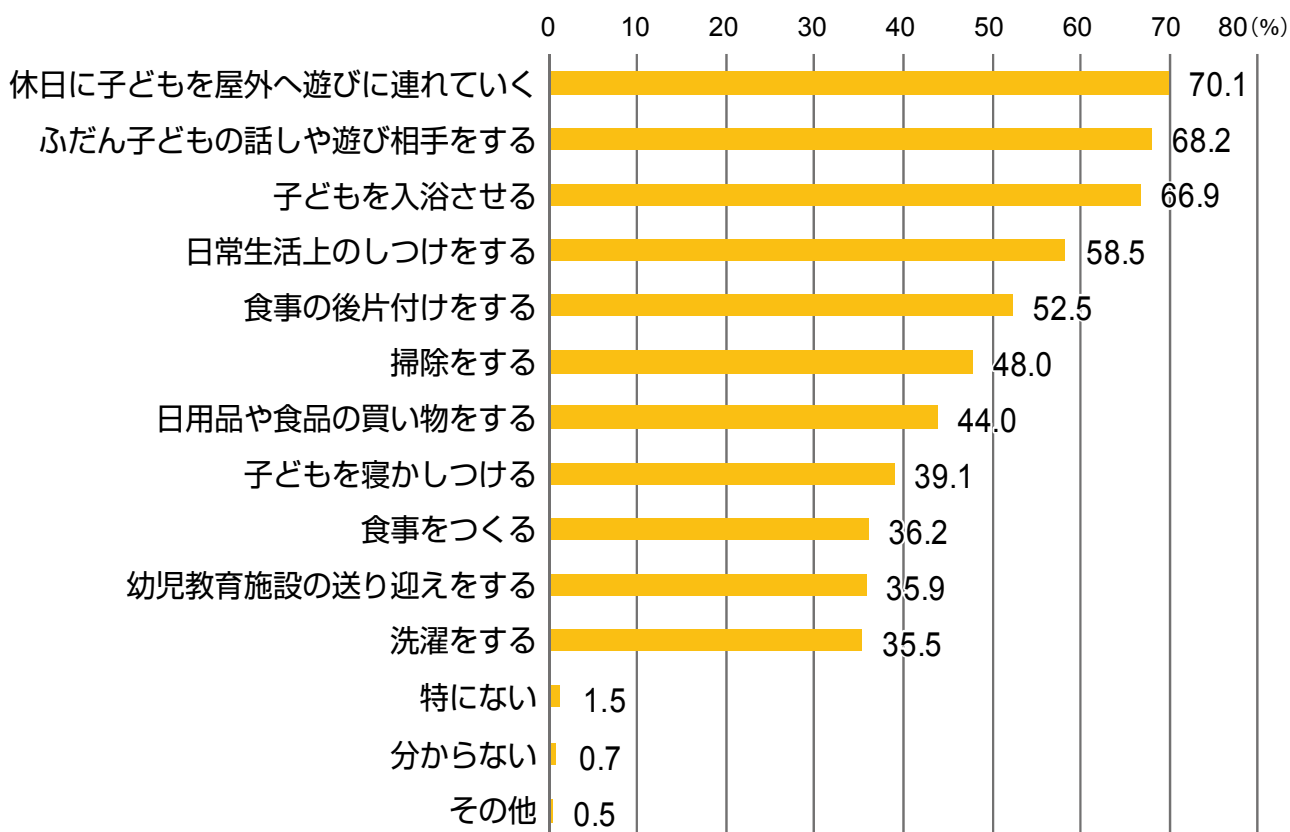
point

- (1) 低学年のうち、家庭での学習を習慣付けることが大切です。テレビを消すなど、学習環境を整え、子どもの勉強する様子を見守ってあげましょう。
- (2) 「わかった！できた！」という喜びが、子どもの好奇心を伸ばし、進んで勉強する心を育てます。この達成の喜びがみられたときはたくさんほめ、達成感を自信につなげてあげましょう。

「父親の子育て」

- 以前に比べると、家事・育児にかかわる父親は増えていますが“仕事のため”という、これまでの考え方に甘えて、両親の共同作業であるべき子育ての義務をおろそかにしている父親もまだいます。
- 子どもが小さい時期に、家事・育児をおろそかにしなかった父親は10年後、20年後に妻から良い夫と評価されるようになります。

家事や育児で夫も行った方がよいと思うこと



平成25年「家族と地域における子育てに関する意識調査」内閣府

Point

- (1) 小学生の時期になると、友だちのことや勉強のことなどで心配が出てきます。妻（母親）からの心配ごとの相談に面倒がらず、耳を傾けましょう。
- (2) 子どもの安定した人格形成には、母親がゆったりと子育てをすることが望まれます。そのために父親は、妻（母親）へのいたわりを心がけましょう。

「ひとり親家庭の子育て」

- ひとり親家庭の子育てで大事なことは、母と子、父と子の信頼関係です。親子関係が安定していれば、子どもは健全に成長します。
- 子育てには厳しさを教える父性と、包み込む母性の両方が必要です。父親も母性を、母親も父性を持ち、ここはやさしく、ここでは厳しくと、使い分けが必要です。

「ひとりだけでがんばって子どもを育てよう」と決して思わないようにしましょう。いろいろな人の手を借りて子育てをすると、子どもの育ちを豊かにします。

参考 佐々木正美氏「ひとり親でも子どもは健全に育ちます」

ひとり親家族を支援する制度がたくさんあります。ニーズに合わせて利用してみてはいかがでしょうか。

利用しているまたは利用したことがある福祉関係の公的制度等 ベスト5

- 1 公共職業安定所（ハローワーク）
- 2 市区町村福祉関係窓口
- 3 福祉事務所
- 4 民生・児童委員
- 5 児童相談所・児童家庭支援センター



利用して満足 母子ベスト5

- 1 子どもの未来応援国民運動ホームページ
- 2 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業
- 3 養育費相談支援センター
- 4 母子生活支援施設
- 5 高等職業訓練促進資金貸付事業

利用して満足 父子ベスト5

- 1 子どもの未来応援国民運動ホームページ
- 2 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業
- 3 高等職業訓練促進資金貸付事業
- 4 養育費相談支援センター
- 5 夜間養護等事業

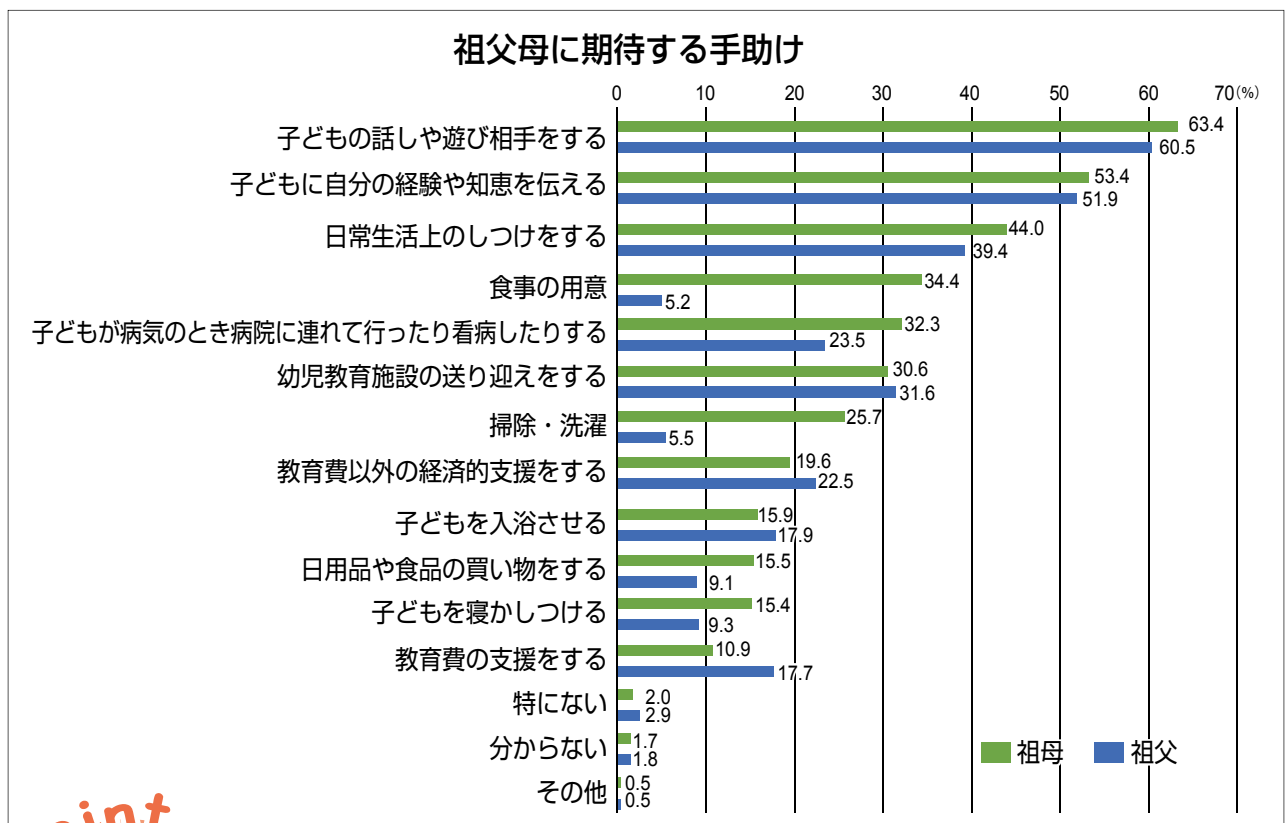
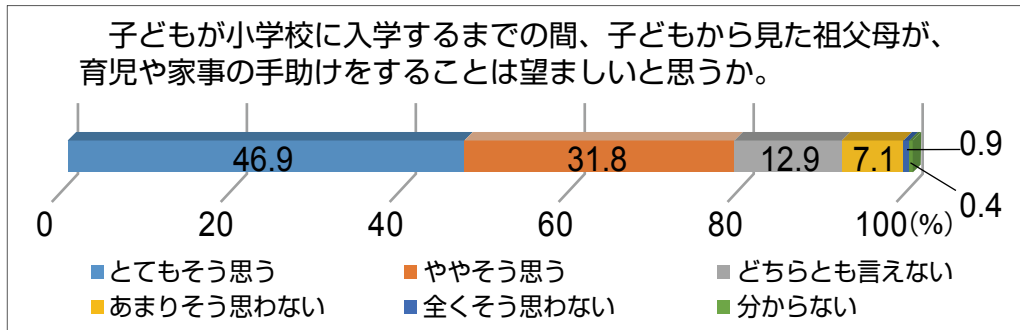
平成28年度「全国ひとり親世帯等調査」（厚生労働省）

Point

- (1) ひとり親にさせてしまってかわいそう、すまないという気持ちは、時として子どもに甘くなり、子どもの健全な心の成長を損ねることになります。
- (2) 親戚、知人などとの出会いをつくってあげてください。子ども会やスポーツ少年団の指導者との出会いも貴重です。理解のある大人とのかかわりが子どもの心を強くします。

「祖父母世代の子育て」

- 自分を大事にしてくれる祖父母が身近にいと、子どもの心は温和になります。生活の知恵も祖父母世代から教わられます。子どもの心の成長のために、祖父母世代の存在は貴重です。



平成25年「家族と地域における子育てに関する意識調査」(内閣府)

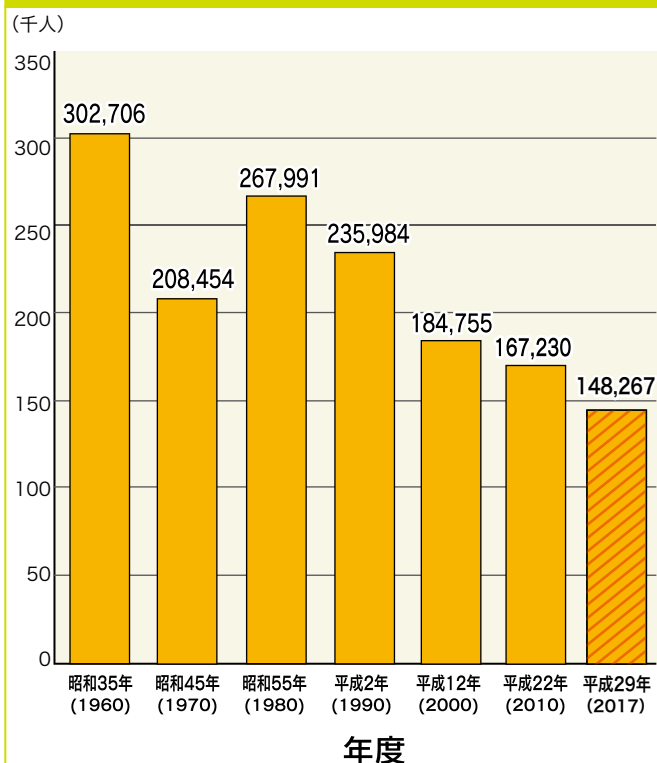
Point

- (1) 子育ては親の責任であるものと考え、祖父母世代の孫育ては、あくまで協力、支援であることを心がけましょう。
- (2) 親と祖父母、皆で子育てをすることで、子育ての不安と困難が解決されることもあります。無理をし過ぎず、互いの生活を大切にしましょう。(「いばらき孫育て応援ナビ」より抜粋)

「少子社会での子育て」

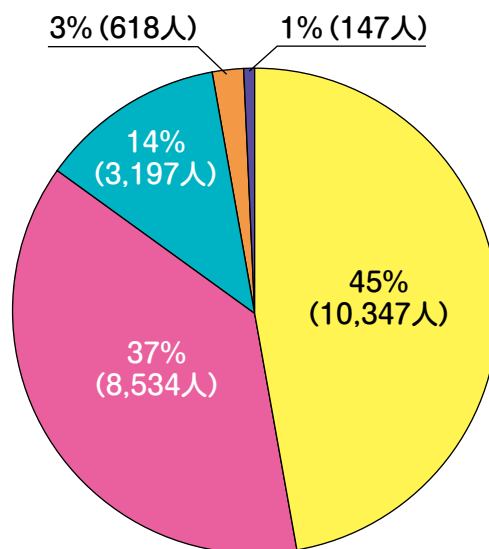
- きょうだい数が少ないと、子ども同士が家庭で心と心をぶつけ合って過ごすことができにくく、このことが友だち関係を苦手にさせています。
- 子どもの数が少ないと、親の目が行き届き過ぎるため、手をかけ、指図することが多くなります。また、子どもに対する期待も強まります。期待どおりにならないときに問題が生じます。

茨城県の小学生数の移り変わり



茨城県教育委員会調べ

H24年に生まれた子は何番目の子？



茨城県保健福祉統計年報

1番目 2番目 3番目 4番目 5番目

このグラフのみかた

1番目とは、各家族でこの年に生まれた子は、夫婦間で初めての子だということ。2番目とは、この年に生まれた子は、2番目の子で、上に兄・姉が1人いるということです。4番目とは、この年に生まれた子は4番目の子で、上に兄・姉が3人いるということです。

つまり、24年に子どもが生まれた世帯に限って言えば、子が一人の世帯が45%、子が二人の世帯が37%、子が三人の世帯が14%ということになります。

Point

- (1) 子どもの数が少ないと、過保護、過干渉となりがちなので、できるだけ子どもにやることを任せ、手出し、口出しを控えましょう。
- (2) 子ども同士の触れ合いや活動を通して、子どもは健全に成長します。友達との遊び、集団活動の機会を多く作ってあげましょう。

「子どもがつまずいた時の子育て」

- 子どもは、つまずきながら成長します。つまずいた時には、子どもの話をよく聴き、気持ちに寄り添いましょう。
- 子どもに問題が起きた時、親は、子どもを責めてしまうことがあります。子どもがつまずいている時、一番つらい気持ちでいるのは子ども自身です。



ちょこっとアドバイス

抱きしめてあげましょう

子どもがちょっとつまずいている時は、そっと抱きしめてあげましょう。何も話さなくても、抱きしめてあげるだけで子どもに力を与えるものです。

Point

- (1) 子どものつまずきは、子ども自身がそれを乗り越え、心を強くするとともに親自身も成長できるよい機会と考えましょう。
- (2) 子どもがつまずいた時は、親の出番であり、立ち直りには親の力が必要です。親が心ひとつにして問題解決に取り組みましょう。必ず、光が見えてきます。

子どもがつまずいたときの対応

気になるつまずきがあるとき。
・原因がわからない
・悩んでいる

子どもの話をよく聴きましょう。
どうするとよいか、家族で話し合ひましょう。

(心配)

担任の先生に相談しましょう。

(心配)

相談機関に電話をし、相談したいことを説明した上で、相談の予約をしましょう。

相 談

子どもも一緒の場合は、「どうするとよいか、話を聞きに行こう」などと話した上で、連れて行きましょう。

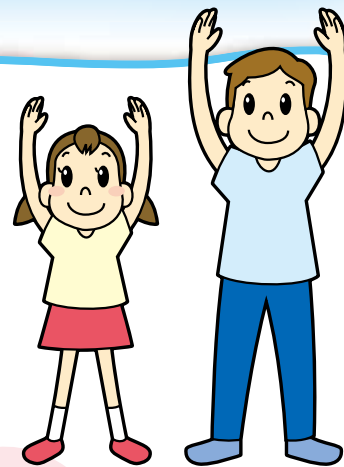
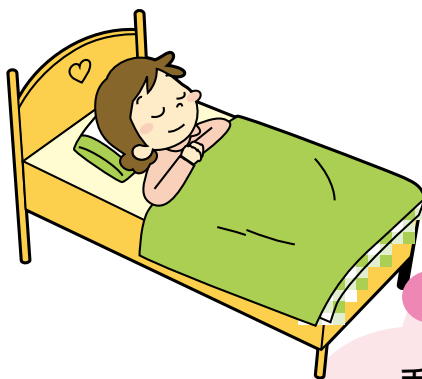
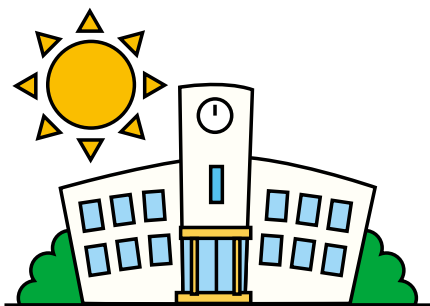
※P.37～「困ったとき・子どもの発達が気になったときには」に、相談機関が掲載されています。

解 決

解 決

「早寝・早起き・朝ごはん」

- 子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。

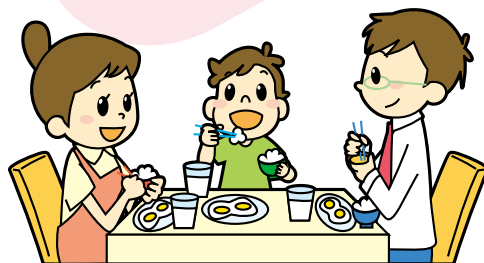
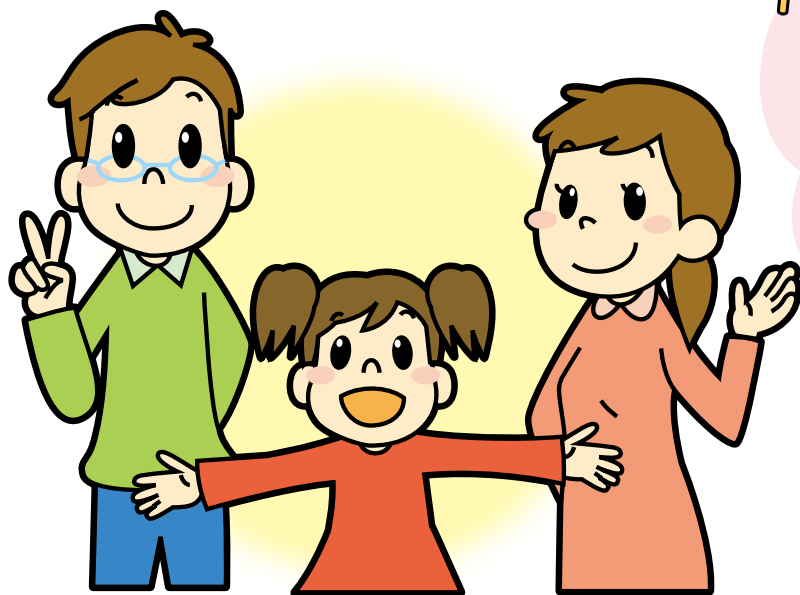


ちょこっとアドバイス

「家庭の味」 手作り料理を食べさせましょう

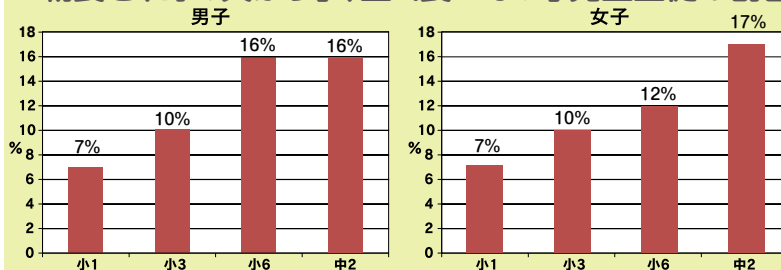
学校の弁当にコンビニ弁当を持ってくる子どもが見られます。忙しいとは思いますが、ぜひ「親の味」を食べさせてあげてください。子どもは、弁当から親のありがたさを感じるはずですよ。

食は心を育てます。



こんな調査
結果が出て
います。

朝食を「時々欠かす」「全く食べない」児童生徒の割合



平成29年度 児童生徒の体力・運動能力調査報告書(茨城県教育委員会)

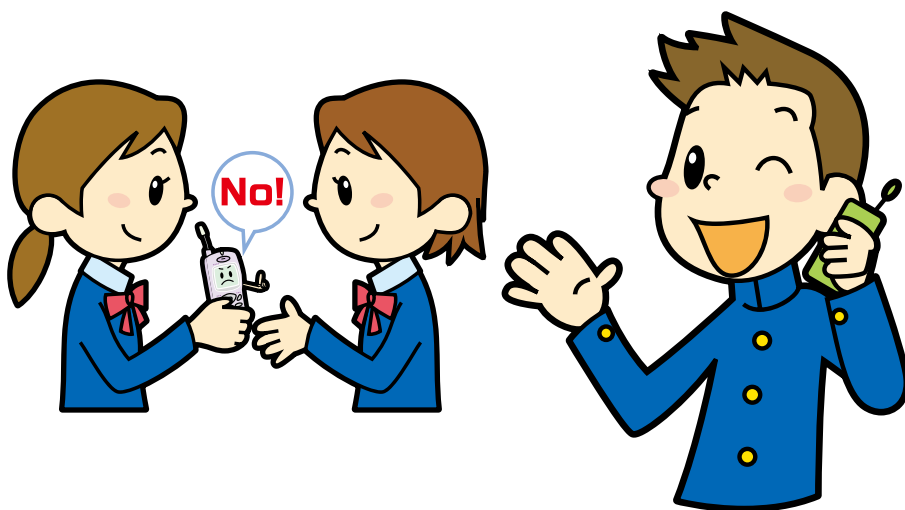
- ・毎日朝食をとる子ども→ペーパーテストの得点が高い傾向
- ・朝食時に家の人との会話がが多い→自分のことが好き

文部科学省 平成29年度全国学力・学習状況調査

文部科学省 平成26年度 睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査

ケータイ・スマートフォンは安全なものだと思っていませんか？

- 「友だちがみんなケータイ・スマートフォンを持っているから買ってほしい。」と言われました。うちの子だけ持っていないのはかわいそう…。



GPS (位置情報サービス) は子どもの居場所を示さない！

GPS が教えるのは、ケータイ・スマートフォンのありかであって、子どもの実際の居場所とは限らないことを意識していますか？



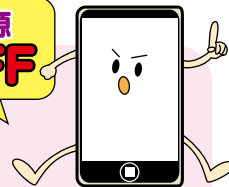
ケータイ・スマートフォンにはこんな危険が！

- 迷惑メール…… 勝手に送られてくるメールの中には、出会い系サイトやワンクリック詐欺へのわなが仕掛けられていることがあることを知っていますか？
- 有害サイト…… インターネットでは、アダルトサイトや薬物購入サイト、自殺を誘うサイトなどに簡単につながってしまうことを知っていますか？
- ひぼう・中傷… 学校裏サイトやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)への書き込みで、ネット上のいじめが発生していることを知っていますか？

こんなことに注意しよう！

- 親がきちんと使い方を理解し、子どもに危険性を伝えましょう。
- ケータイ・スマートフォンの必要性を子どもと話し合い、持たせるときは通話機能だけにしましょう。
- フィルタリング機能を設定するなど、使える機能を制限しましょう。
- ケータイ・スマートフォンの契約者は、保護者名義にしましょう。
- 寝るときにはケータイ・スマートフォンを部屋に持ち込まない、夜 10 時以降は使わないなど、家庭でのルールを決めましょう。

電源
OFF



メディアとの接し方を考えましょう

子どもたちは、スマートフォン、携帯電話、タブレット端末、携帯型ゲーム、テレビ、パソコン、DVDプレーヤーなど、様々な電子メディア機器に囲まれて生活しています。小学生のメディア機器の利用率はスマートフォンが約50%、タブレットが約25%という調査結果があります。メディア機器はとても便利なものですが、ネットゲームやインターネット利用を何よりも優先して、自分の意志ではやめられなくなったり、日常生活に支障を来してしまったりする「ネット依存」に陥ることがあります。ネット依存は、睡眠時間、睡眠の質に影響を及ぼす可能性があるほか、健康問題や社会問題を起こしうるものであり、早期発見・早期対策が必要です。

脳は異なった機能を持ついくつかの領域に分かれています。脳の前方にある前頭連合野※は、注意、意志・思考、計画性、創造性など高次精神機能と関係している場所です。前頭連合野や大脳辺縁系※の機能は子どもたちの健やかな発達に重要な機能を発揮しており、前頭連合野の感受性期（臨界期）※は、シナプス増減の推移から推論すると8歳くらいがピークで20歳くらいまで続くと思われています。この時期における、社会関係の正しい教育と学習が大切です。

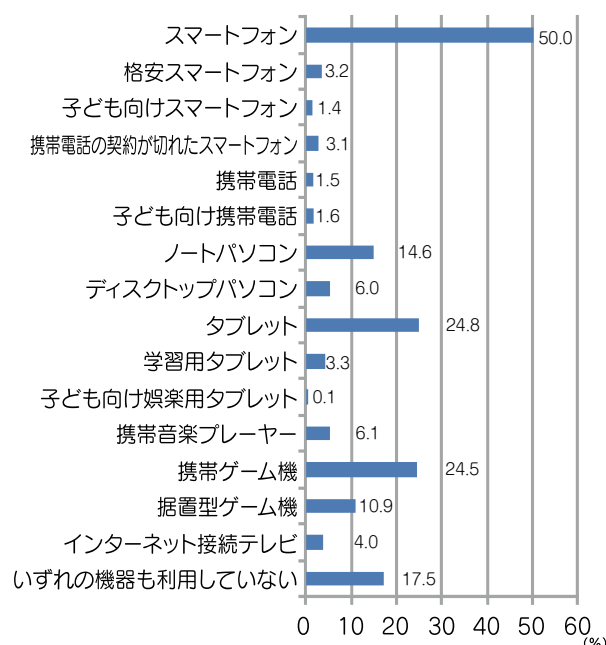
メディアに関する家庭でできること

- 本当にメディア機器が必要かどうかを、一緒に考える。
- ルールを一緒に考えて、一緒に決める。
- 常に見守り、定期的にチェックする。

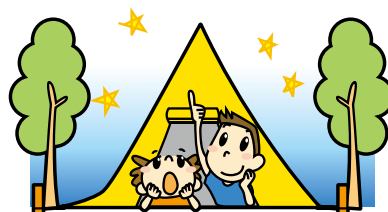
＜用語説明＞

- ※前頭連合野（ぜんとうれんごうや）：大脳皮質の前部（額や眼の後ろ）にあり、注意、記憶、意思・思考、計画性、創造性など高次精神機能と関係しているとされている。
- ※大脳辺縁系（だいのうへんえんけい）：大脳皮質内側部の領域で、帯状回、扁桃体、海馬（体）、海馬傍回等からなる。他の大脳皮質（大脳新皮質）と比べて発生学的に古い型の皮質である。情動、記憶、本能行動、動機付け、自律神経調節など多彩な機能に関係している。
- ※感受性期（かんじゅせいき）臨界期（りんかいき）：脳の機能は環境からの入力や経験、学習などによって変化するが、この変化は生後発達の一定の時期に特に起こりやすいので、この時期を感受性期あるいは臨界期という。
- ※シナプス：神経細胞と神経細胞または他の細胞との接続関係及びその接合部の称。この接続関係は、脳や脊髄の灰白質や神経節に集中する。シナプスを介して細胞の興奮が伝達される場合と、次の細胞の興奮が抑制される場合とがある。

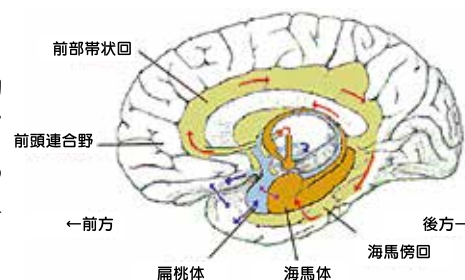
子どものインターネット接続機器の利用状況（小学生）



内閣府「平成29年度青少年のインターネット利用環境実態調査報告書」



そのためにも、インターネットなどメディアに関する知識を親も子どもと一緒に学び、メディア機器を上手に利用するためのルールを家庭で話し合っ決め、家族で守りましょう。そして、子どもたちの健やかな成長を後押しできるよう、家族以外の大人や異年齢の子どもたちと触れ合える活動や、自然の中でいろいろなものを見たり触れたりできる体験活動をさせましょう。

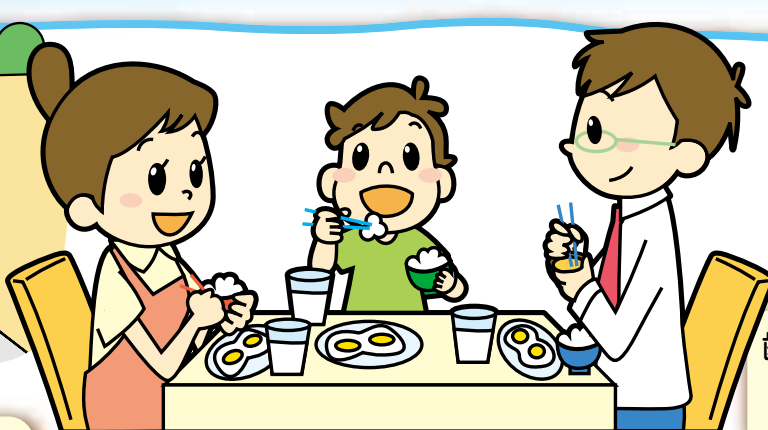


子育ての参考に…

入学前にできているといいですね



自分の通学路を
安全に歩ける



早寝・早起きができ、
朝ごはんをしっかり食べられる

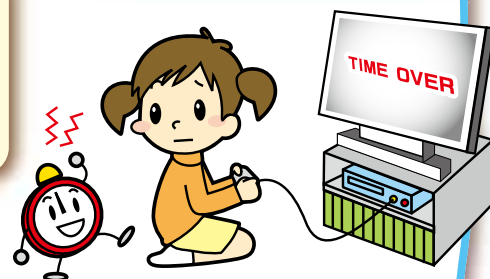
- ・朝会で倒れてしまう、学習に集中できなかったりする子もいます。
- ・おはしを使って食べることができますか？



歯みがきがしっかりできる
・永久歯が、生え始めます。
大切にしましょう。



外で元気に遊べる



基本的なルールを守れる

- ・時間を守る。
- ・他人に迷惑をかけない。
- ・危険な遊びをしない。



身の回りのことは自分でできる

- ・イスをしまう ・衣服を脱着する
- ・靴を揃える ・片付けをする

大きな声で返事や
あいさつができる

正しい姿勢ができる



一人でトイレに行ける

- ・まだまだ学校には和式トイレが多く使われています。和式トイレの使い方も練習しておきましょう。
- ・ズボンやパンツを全部脱がなくても用を足せますか？

- 子どもたちは望ましい生活習慣や社会のルールの基礎を家庭で身に付けていきます。そして、学校や地域でも多くのことを学びながら成長していきます。

※発達には個人差があります。お子さんの「発達」や「遊び」の中で気になることや心配なことがありましたら、お住まいにある市町村の保健センター・母子保健主管課や学校の先生・専門機関にご相談ください。

小学校は楽しいところ!

- 小学校は、子どもにとっても、親にとっても楽しいところです。小学校へ行くことが楽しみに思えるよう、話してあげましょう。



小学校には、このほかにも、子どもにとっても親にとっても楽しい行事がたくさんあります。

楽しい思い出にするために、親自身が気をつけなければならないことがあります。

→次のページに

心と体の成長

- 記憶力がもっとも優れた時期で、学校や友だち、テレビなどから豊富な知識や情報を得ます。
- 遊びや運動をとおして、運動機能が発達します。
- 親の言うことや親と一緒にいることより、友だちの言うことや、友だちと活動することを好むようになります。
- ルールを守ることを学び、自分たちでルールを作って遊ぶようになります。
- 自分と異なる性への興味関心が芽生え、「なぜ」「どうして」と質問をすることがあります。

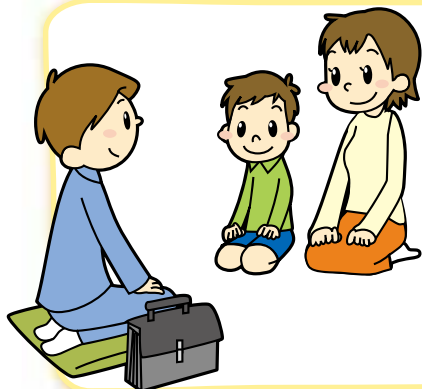
小学校にはたくさんの行事があります1

～親として気をつける点は…～



入学式：学校に入学することが認められ、そのお祝いをするために行われます。

- ※ これまでの成長や、これからの小学校生活について家族みんなで楽しく話しましょう。
- ※ 携帯電話・スマートフォンはマナーモードにするかオフにしておきましょう。式典中、呼び出し音が鳴ると、厳粛な式典が台無しになってしまいます。



家庭訪問：家庭での子どもの様子を話したり、学校の様子を聞いたりするために行われます。

- ※ 先生に聞いておきたいこと、話しておきたいことを事前にまとめておきましょう。
学校での様子、友人関係など心配なことがあったら聞きましょう。また、家で困っていることなども先生に相談してみるとよいでしょう。

授業参観

授業参観：授業中の子どもの様子を知ってもらうために行われます。

- ※ **がんばった点をほめてあげましょう。**

子どもの授業の様子、作品などをよく見て、友だちと比べるのではなく、がんばった点や良かった点を認め、ほめてあげましょう。

- ※ **懇談会には参加しましょう。**

授業参観のあとの懇談会では学年や学級の子どもの様子や、今後行われる行事などについて話題となります。

- ※ **参観のマナーを守りましょう。**

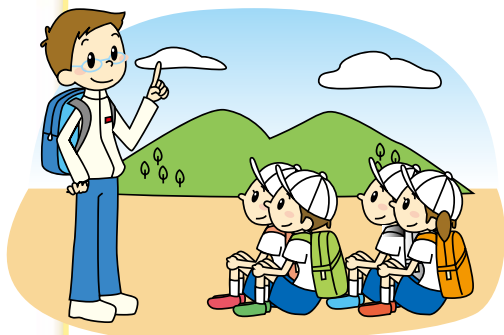
おしゃべりをしたり、メールをしたり、ガムを噛んで参観したりするのは、やめましょう。



小学校にはたくさんの行事があります2

～親として気をつける点は…～

行事の前や後には、家庭の話題にして、家族みんなの大切な思い出にしましょう。

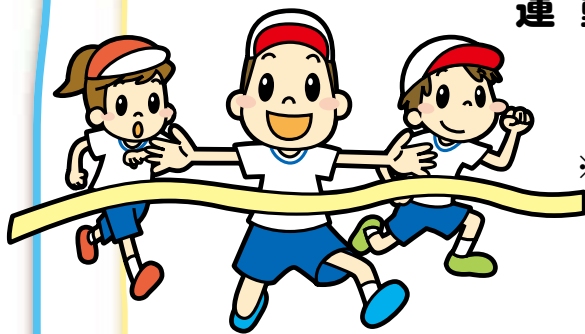


遠 足 : 学校生活を離れて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や子どもの望ましい成長を図るために行われます。

※お弁当はできるだけ手作りにしてあげましょう。

友だちと一緒に食べるお弁当は、遠足の楽しみのひとつです。忙しいと思いますが、ぜひ手作り弁当を持たせましょう。

運 動 会 : 子どもの運動面でのがんばりや、規律ある行動などを発表するために行われます。



※学校の敷地内での喫煙、飲酒はやめましょう。

子どもたちが、がんばっている前で喫煙したり、飲酒したりするのは大人としてのマナー違反です。運動会に限らず、敷地内での喫煙及び飲酒は禁止となっています。

家庭教育学級: 家庭生活を通して、子どもをどのように教育していけばよいのかについて学習するために開かれます。

家庭教育
学級

※積極的に参加しましょう。

家庭教育学級では、親子での活動や学識経験者の講演会などがあり、子育てに役立つ話なども聞くことができます。

こんなときどうしたら…

- 子どもは、急に熱が出たり、思わぬけがをしたりすることがよくあります。そんなとき、あわてないためにも……。



しばらく様子を見て大丈夫



早めに救急外来で受診を!

急に熱が出た

熱が出てあわてないで。ほとんどの熱は、様子をみていて安心です。子どもの体全体の様子をよく見てください。

家庭での対応：水分の補給をしっかりと。汗はこまめにふきます。
高熱を下げようと強い解熱剤を服用するのはやめましょう。

しばらく様子を見て大丈夫



水分や食事がとれている／夜は眠れる／発熱以外の重い症状がない等

早めに救急外来で受診を!



ぐったりしている／脱水症状がある／眠ってばかりいる／呼吸の様子がおかしい

やけどをした

やけどの深さは、第1度～第3度に分類されています。

第1度：皮膚の表面が紅くなっている時で、水ぶくれにならない程度。

第2度：水ぶくれ（水疱）ができてくるような場合。

第3度：皮下組織まで達するやけどで、皮が黒く焦げたり、白くなったりしているような場合。

家庭での対応

(1) 流水で10分以上冷やす。(服を脱がせづらい時は、服の上から冷やします)

(2) 水ぶくれは破らない。

しばらく様子を見て大丈夫



赤いだけで水疱がでない／範囲の狭い第1度程度のやけど

早めに救急外来で受診を!



皮下組織まで達するやけど(第3度)／関節や陰部をやけどした

頭を打った

以下の症状があるときは、必ず、すぐに**脳神経外科**のある病院で受診してください。



- ・受傷後30分過ぎても繰り返し吐き続けている
- ・頭痛がどんどん強まっていく
- ・直後に1分以上意識がなかった
- ・ボーっとした状態が続く、または出たり消えたりする
- ・手足が自由に動かせない
- ・身長よりも高い所からの転落事故
- ・耳や鼻から出血がある

茨城子ども救急電話相談

「#8000」

プッシュ回線、携帯電話からの短縮ダイヤル
(くわしくは38ページ)

このページは『子どもの救急ってどんなとき?～上手なお医者さんのかかり方～』(茨城県・茨城県小児救急医療協議会編)を参考に作成しました。ダウンロードできます。

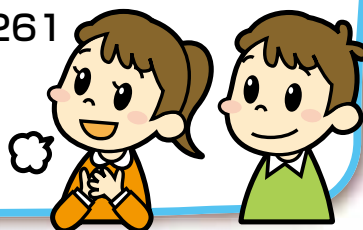
<http://www.iba-ped.umin.jp/kyukyu/donnatoki.html>

子育ての参考に…

困ったとき・子どもの発達が気になったときには

家庭教育・子育てについて知りたいときは

- 家庭教育・子育てに関する学級・講座
 - ・ 茨城県教育庁就学前教育・家庭教育推進室…029-301-5132
 - ・ 茨城県保健福祉部子ども政策局少子化対策課…029-301-3261
- 市町村・地域の子どもの健全育成のための取り組み
 - ・ 茨城県保健福祉部子ども政策局青少年家庭課…029-301-2183
 - ・ 茨城県 PTA 連絡協議会…029-227-4779



家庭教育の悩みや不安についての相談をするとき・発達が気になるときは

- 家庭教育やしつけ

茨城県 子どもの教育相談

検索

クリック

 - ・ 「子どもの教育相談」… TEL.029-225-7830 (電話 8:00~22:00)
(12/29~1/3 は休み) FAX.029-302-2161 (24 時間)
Eメール7830@center.ibk.ed.jp (24時間)
- 学校教育、いじめ、不登校・発達に関する相談など
 - ・ 茨城県教育研修センター
「子どもの教育相談」…029-225-7830 (電話 8:00~22:00)
「発達が気になる子どもの教育相談」…0296-78-2777 (月~金 9:30~16:30)
 - ・ 茨城県いじめ・体罰解消サポートセンター
県央…029-221-5550
県北…0294-34-4652
鹿行…0291-33-6317
県南…029-823-6770
県西…0296-22-7830
電話・来所 (月・水 9:00~16:30 火・木・金 9:00~18:30)

●いじめなくそう!ネット目安箱(24時間受付)
メールで相談や情報提供ができます。

いじめ・体罰解消サポートセンター

検索
 - ・ 子どもの人権 110 番…0120-007-110(全国共通フリーダイヤル)
(平日 8:30~17:15)

クリック
- 自閉症など、発達障害に関する相談
 - ・ 茨城県発達障害者支援センター 029-219-1222 (平日 9:00~17:00)
- 養育上の悩みや非行・虐待・障害など児童の福祉相談
 - ・ 茨城県福祉相談センター(中央児童相談所本室)…029-221-4150
日立児童分室…0294-22-0294
鹿行児童分室…0291-33-4119
 - ・ 土浦児童相談所…029-821-4595
 - ・ 筑西児童相談所…0296-24-1614
 - ・ 同仁会児童家庭支援センター…0293-22-0318
 - ・ 子ども家庭支援センター「どうしん」…029-824-3715
- 児童虐待に関する相談
 - ・ いばらき虐待ホットライン…0293-22-0293 (24時間対応)

子育ての参考に…

家庭教育の悩みや不安についての相談するには(つづき)

●子どもの非行、犯罪被害など

茨城県警察少年相談コーナー

- ・ 少年サポートセンター水戸 029-231-0900 平日 8:30~17:15
 - ・ 少年サポートセンターつくば 029-847-0919 夜間土日祝日は警察本部当直対応
- Eメール keishonen@pref.ibaraki.lg.jp

●人権の相談

- ・ 茨城県人権啓発推進センター……………029-301-3136
- ・ みんなの人権110番……………0570-003-110

●思春期の心の問題について

- ・ 精神保健福祉センター……………029-243-2870

●子ども専門ダイヤル

- ・ 子どもホットライン……………029-221-8181
(電話、FAX、Eメール24時間受付。)

FAX 029-302-2166

Eメール kodomo@edu.pref.ibaraki.jp

ホームページアドレス<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/kodomo/>



子どもホットライン

検索

クリック

●子どもが急な病気で心配なとき

- ・ 茨城子ども救急電話相談

プッシュ回線、携帯電話からは短縮ダイヤル「#8000」

すべての電話からは 029-254-9900

平日(月曜~土曜) 18:30~翌朝 8:00

休日(日曜・祝日・年末年始) 8:00~翌朝 8:00

●医療機関の案内

- ・ 救急医療情報コントロールセンター……………029-241-4199(24時間)
- ・ 緊急医療情報システム <http://www.qq.pref.ibaraki.jp>

●くすりに関する相談

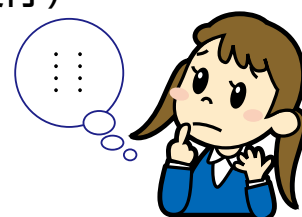
- ・ くすりの相談室((公社)茨城県薬剤師会)……………029-306-8945
(月~金曜日 9:00~12:00、13:00~16:00 時間外は留守番電話での受付)

●誤飲など中毒に関する相談

- ・ 中毒110番…029-852-9999(つくば)(毎日 9:00~21:00)
- 072-727-2499(大阪)(毎日 24時間受付)

●その他の相談

- ・ 茨城いのちの電話
水戸……………029-350-1000(毎日 24時間)
- つくば……………029-855-1000(毎日 24時間)
- ・ 自殺予防いのちの電話……………0120-783-556(毎月10日8:00~翌11日8:00)



子どもに様々な体験活動をさせるには

●子どもが参加できる青少年・スポーツ・文化団体

- ・(一社)茨城県子ども会育成連合会……029-221-6274

地域・学校単位で、子どもや親子の参加する様々な行事・活動を実施しています。

- ・日本ボーイスカウト茨城県連盟 ………029-226-8482

青少年の自発活動により、社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技能を体得します。

- ・(一社)ガールスカウト茨城県連盟 ………029-226-5438

「自己開発」「人とのまじわり」「自然とともに」の3つのポイントに基づいて活動しています。

●子どもや親子のための行事や施設の問い合わせ先

- 水戸生涯学習センター……029-228-1313

- 県北生涯学習センター……0294-39-0012

- 鹿行生涯学習センター……0299-73-3877

- 県南生涯学習センター……029-826-1101

- 県西生涯学習センター……0296-24-1151

・県内の学習、野外活動、文化に関するイベントやボランティア活動などの情報を提供します。
パソコン画面から検索することもできます。

・地域では、子どもや親子が参加できるたくさんの活動、教室、イベントが開催されています。
また、図書館、博物館、体育館、青年の家、少年自然の家、児童館、公園など、いろいろな活動
ができる施設もあります。



●茨城県国際交流協会……029-241-1611

県内の国際交流関係の講座やイベント、ボランティアの情報を提供します。

●茨城県社会福祉協議会……029-241-1133

県内の社会福祉ボランティア活動などの情報を提供します。

●週末などに親子で参加できる活動を行っている施設

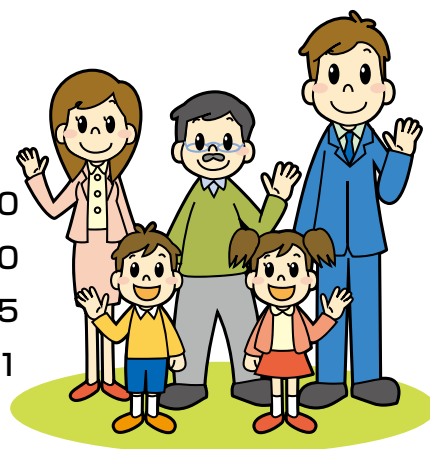
ミュージアムパーク茨城県自然博物館 … 0297-38-2000

県立中央青年の家 …………… 029-862-3500

県立白浜少年自然の家 …………… 0299-73-2345

県立さしま少年自然の家 …………… 0280-86-6311

各生涯学習センターほか



※ここに掲載されている機関・団体のくわしい活動内容等については、
それぞれの機関・団体等へ直接お問い合わせください。

子育てメモリー

■今までの子育てについて、振り返ってみましょう。

6ページから23ページにあったチェック欄に✓点はいくつありましたか？



■我が子がかわいくて、心がいやされた時を忘れないように、ここに記しておきましょう。



家庭教育応援ナビ『すくすく育て いばらきっ子』

ぜひ、ご覧ください！

家庭教育に関する学習機会と情報を提供するサイト「家庭教育応援ナビ『すくすく育て いばらきっ子』」を開設しています。パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット端末でも見るができます。 <https://www.edu.pref.ibaraki.jp/katei/>

コンテンツ内容

- ・ 家庭教育コラム
- ・ イベント・講座情報
- ・ いばらきっ子わが家のおやくそく8か条
- ・ 子育て相談Q & A
- ・ 家庭教育支援活動サークル・団体情報
- ・ おすすめの本紹介
- ・ 自然体験活動プログラム
- ・ 子育てに関する相談窓口
- ・ 家庭教育支援資料
- ・ 企業連携による教育力向上推進の取組
- ・ ツイッター



家庭教育応援ナビ で検索！



11月1日はいばらき教育の日 11月はいばらき教育月間



11月は教育月間です。家族のつながり地域のつながりを深める機会を増やしましょう。
お子さんにとって家族で楽しむ時間をもつことは、明日への大きなファイトにつながります。

このシンボルマークは、親子が仲良く本を読み学習している様子を表現しています。円のデザインには「地域全体が輪のように一緒になって教育のことを考えよう」という意味が込められ、黄色（色の濃い部分）は「明日の茨城県を担う子どもたちの輝かしい未来」を表しています。

家庭で取り組めることって何だろう？

- (1) 家族でもっとコミュニケーションの時間をつくろう。
例えば、ノーテレビ・ノーゲームの日をつくって親子の会話を十分にしてみる……。
- (2) 家族の絆とあたたかさを感じる時間をつくろう。
例えば、読書、スポーツ、料理、芸術鑑賞、自然体験などに取りくんでみる……。
- (3) 地域全体で親子の学びや育ちを支える環境をつくろう。
例えば、登下校の子どもたちにあいさつ・声かけをしてみる……。

発行 平成30年8月

編集 茨城県教育庁就学前教育・家庭教育推進室
〒310-8588 茨城県水戸市笠原町 978 番 6
☎029-301-5132

P.18～P.22の間合せ
教育庁総務企画部生涯学習課
☎029-301-5322



家庭教育はすべての教育の出発点です
県民一体となって家庭教育を応援しましょう
「茨城県家庭教育を支援するための条例」

氏 名

子どもの名前